



# 車を運転する前に

車を運転する前に必要な各部の開閉、調整、点検  
について説明しています。

## ■ 車体各部の開閉

キー	68
電波式リモコン ドア ロック	69
盗難警報装置	72
ドアの開閉	75
スライド ドア	76
イージー クローザー機構 (左側ドア)	78
パワー スライド ドア(左側ドア)	78
チャイルド ブルーフ	85
集中ドア ロック	85
キー抜き忘れ警告ブザー	86
リヤ ゲート	86
ボンネット	89
エンジン ルームの開閉	91
フューエル リッド	94
パワー ウィンドウ	96

## ■ 車体各部の調整

ルーム ミラー	101
電動格納式ドア ミラー	101

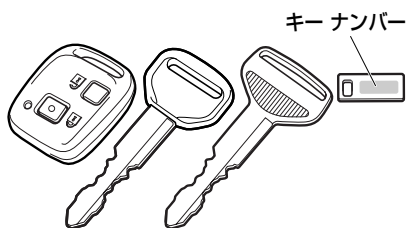


## 車体各部の開閉

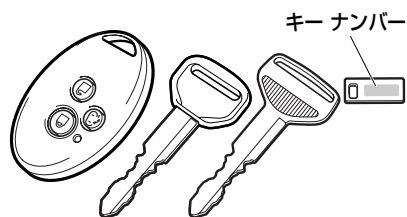
### キー

キーはエンジンの始動や停止のほか、ドアの施錠、解錠など車を操作するためにはなくてはならない物です。大切に管理してください。

#### ○パワー スライド ドア装着車以外



#### ○パワー スライド ドア装着車



### アドバイス

- キーは 2 枚用意しています。2 枚の内 1 枚は、いざという時のために予備として使用してください。
- リモコンは 4 個まで設定することができます。

#### キー ナンバーについて

- お客様以外にキー ナンバーがわからないように、キーではなくプレートにキー ナンバーを打刻してあります。
- キー ナンバー プレートを車両以外の場所に大切に保管してください。万一、キーを紛失したときに、キー ナンバーをスバル販売店にご連絡いただければ、指定キーを作ることができます。

#### 航空機に乗るときは

- 航空機にリモコン（電波式リモコンドア ロック）を持ち込む場合は、航空機内で“LOCK”、“UNLOCK”のボタンを押さないでください。また、かばんなどに保管する場合でも、簡単にボタンが押されないように保管してください。ボタンが押されると電波が発信され、航空機の運行に支障をおよぼすおそれがあります。



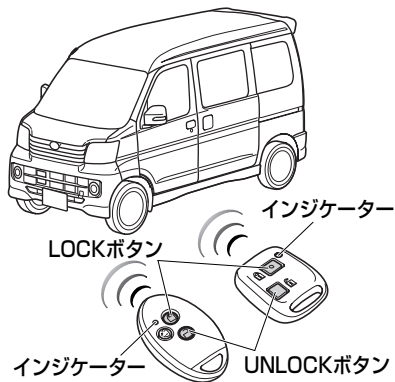
## 電波式リモコン ドア ロック

ドアの施錠、解錠をリモコンで行うことができます。

### ▼操作方法

ドアが施錠された状態で、リモコンの“UNLOCK” ボタンを押すと、インジケータが1回点滅し、すべてのドアは解錠されます。

“LOCK” ボタンを押すとインジケータが1回点滅し、すべてのドアは施錠されます。



パワー スライド ドア装着車は、左側スライド ドアの自動開閉をリモコンで行うことができます。

(リモコンでの自動開閉→ 83 ページ)

## アドバイス

- “UNLOCK” ボタンを押し、ドア ロックが解錠されたあと、ドアの開閉を行わなかった場合は約 30 秒後、自動的にすべてのドアが施錠されます。(自動ロック機能)
- リモコンと車両中心の距離が約 3m以上離れているときは正確に作動しないことがあります。また、近くにTV塔や発電所、放送局があるなど周囲の状況によっても正確に作動しないことがあります。
- キーがエンジン スイッチのキー挿入口に差し込まれている場合、またはいずれかのドアが開いている場合は作動しません
- リモコンには精密な電子部品が組み込まれています。故障の原因となりますので下記のことをお守りください。
  - 直射日光や高温下に放置しないでください。
  - 強い衝撃や圧力を加えないでください。
  - 水にぬらしたり、ゴミ、ほこりなどが入らないようにしてください。
- 車を離れるときは、ドア ハンドルを引き、確実にドアが施錠されていることを確認してください。
- リモコンの電池寿命は、1日 10 回乗降時で約 2 年です。
- ボタンを押しても作動しない場合や、著しく作動可能距離が短くなった場合、またはインジケータが点滅しなくなった場合は、電池の消耗が考えられます。

(リモコンの電池交換→ 70 ページ)



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### 作動完了の確認方法

非常点滅灯と室内照明により、電波式リモコン ドア ロックの作動完了を確認することができます。

#### ▼確認方法

ドアの施錠、解錠と連動して非常点滅灯と室内照明（スイッチがDOOR位置のとき）が下表の通り作動します。（アンサーバック）

これにより、電波式リモコン ドア ロックの作動完了を確認してください。

作動	部位	アンサーバック
LOCK時	非常点滅灯	1回点滅
	室内照明	減光し、その後消灯
UNLOCK時	非常点滅灯	2回点滅
	室内照明	約15秒間点灯

### リモコンの電池交換

- インジケーターが点滅しなくなった場合は、電池の消耗が考えられます。
- 電池は、お客様自身で交換できますが、破損などのおそれがあるため、スバル販売店での交換をおすすめします。

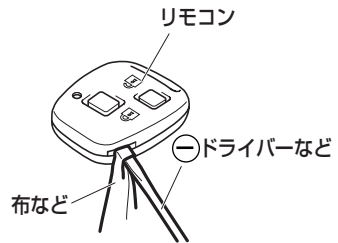
#### ▼使用電池について

使用電池は「CR1616（3V）」です。

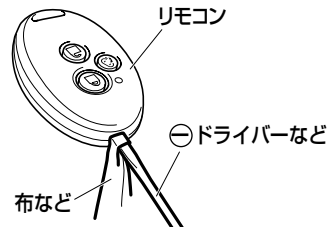
#### ▼交換方法

1. 傷付き防止のため、先端に布などを巻いた、くぼみに入る程度の薄刃の⊖ドライバーなどを用意します。
2. 用意した⊖ドライバーなどをくぼみに差し込み、リモコンのカバーを外します。

#### パワー スライド ドア装着車以外



#### パワー スライド ドア装着車

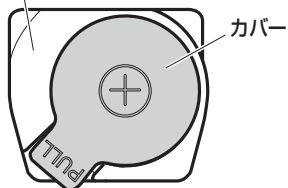




3. モジュールの裏側のカバーを外し、電池を取り出します。

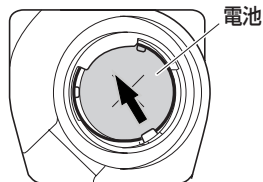
パワー スライド ドア装着車以外

モジュール

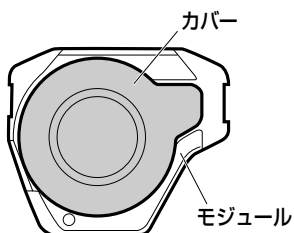


4. 矢印の方向にスライドさせて、電池を取り出し、新しい電池と交換します。

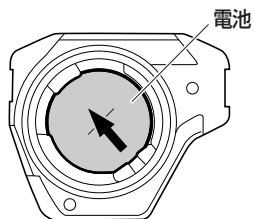
パワー スライド ドア装着車以外



パワー スライド ドア装着車



パワー スライド ドア装着車



⚠注意

- 取り出した電池はお子さまが飲み込まないようにご注意ください。

▼交換したあと

カバーとモジュールを取り付け、スイッチを押したとき、インジケーターが点滅することを確認します。

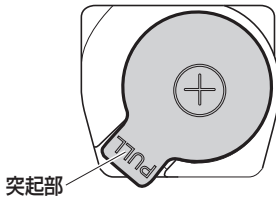


## 車を運転する前に 車体各部の開閉

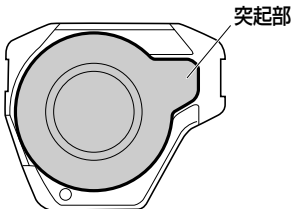
### 👉 アドバイス

- カバーをはめ込むときは、突起部からはめ込み、全体を均等に押さえてください。カバーが確実にはめ込まれていないと、水、ほこりなどが入り、故障の原因になるおそれがあります。

パワー スライド ドア装着車以外



パワー スライド ドア装着車



### 盗難警報装置

盗難警報装置は、すべてのドアを閉め、電波式リモコン ドア ロックでドアを施錠した場合に、盗難に対する警戒を開始します。

電波式リモコン ドア ロック以外の操作でドアを開けると、警報を発して周囲に異常を知らせます。

### 👉 アドバイス

- 盗難警報装置は、周囲に異常を知らせる機能です。室内への侵入を防ぐ機能はありません。
- ほかの方にお車を貸したときや、盗難警報装置の作動について知らない方が運転するときは、盗難警報装置について十分ご説明ください。盗難警報装置の作動について知らない方が操作を誤った場合、警報が作動し周辺への迷惑になります。
- たとえ盗難警報装置をセットしていても、現金や貴重品は車内に放置しないでください。

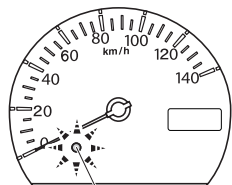


## 盗難警報装置のセット方法

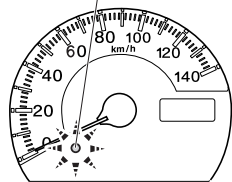
すべてのドアを閉め、電波式リモコンドアロックでドアを施錠すると、セキュリティ表示灯が点灯し、セットを開始します。

30秒後にセットが終了し、盗難警報装置は警戒状態になります。

警戒中は、セキュリティ表示灯が点滅します。



セキュリティ表示灯



## アドバイス

- 電波式リモコンドアロック以外の操作でドアを施錠した場合、盗難警報装置はセットされません。（電波式リモコンドアロックの自動ロック機能で施錠された場合は、セットされます）
- セキュリティ表示灯が点灯してから30秒以内に下記の操作をした場合、盗難警報装置のセットは中断されます。
  - 運転席ドアを解錠したとき
  - ドアを開けたとき
  - キーがエンジンスイッチのキー挿入口に差し込まれたとき



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### 警戒中の作動

警戒中に電波式リモコン ドア ロック以外でドアを開けると、警報が作動します。

(1次警報)

この間、警報が解除されなかった場合、さらに警報が作動します。(2次警報)

### 👉 アドバイス

- 警報作動中にドアを閉めても、警報は停止しません。
- 警報終了後、ドアを閉めると、盗難警報装置が再び警戒状態になりますが、施錠はされません。お車を離れる際は確実に施錠してください。

### ○ 盗難警報

#### ▼ 1次警報

- セキュリティ表示灯が点滅
- 非常点滅灯が 10 秒間点滅
- 室内ブザーが 10 秒間断続して鳴る

#### ▼ 2次警報

- セキュリティ表示灯が点滅
- 非常点滅灯が 30 秒間点滅
- 室内ブザーが 30 秒間断続して鳴る
- ホーンが 30 秒間断続して鳴る

### 盗難警報装置の解除方法

電波式リモコン ドア ロックでドアを解錠するか、エンジン スイッチを“ON”の位置にすると解除できます。

### 👉 アドバイス

- 盗難警報装置は、車内に人が乗っているときや、ドア ウインドウ ガラスが開いているときにも作動します。盗難警報装置を誤作動させないために、車内に人が乗っているときや、ドア ウインドウ ガラスが開いているときは、盗難警報装置をセットしないでください。

### 警報の停止方法

すべてのドアを閉め、電波式リモコン ドア ロックで施錠するか、エンジン スイッチを“ON”の位置にします。

### 盗難警報装置の作動履歴の確認

盗難警報装置のセット中に警報(2次警報まで作動した場合のみ)が作動したことを確認することができます。

#### ▼ 確認方法

エンジン スイッチを“ON”の位置にすると、室内ブザーが「ピーツピツ」と鳴り、2次警報まで作動したことを知らせます。

### 👉 アドバイス

- 作動履歴の確認は、2次警報作動後、1回のみ行うことができます。





## ドアの開閉

▼操作を行う前に

### ⚠警告

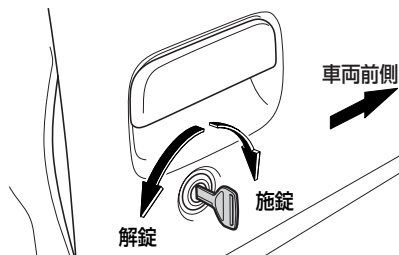
- ドアの開閉は確実に行ってください。ドアが確実に閉まっていないと、走行中にドアが開き、思わぬ事故につながったり、運転者や同乗者、または荷物が車から投げ出されるおそれがあります。
- 走行中は絶対にドアを開けないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。いきなり開けると後続車にぶつかるおそれがあり危険です。風が強いときは特に注意してドアを開けてください。
- 車から離れるときは、法的にも義務付けられていますので、必ずエンジンを止め施錠してください。無人で車が動き出したり、車両盗難のおそれがあります。
- お子さまに各ドアの開閉をさせたり、いたづらをさせないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアを閉めるとき指などを挟まないように注意してください。

### 👉アドバイス

- ドアを施錠している場合でも、車を離れるときは貴重品などは車の中に置いたままにしないでください。

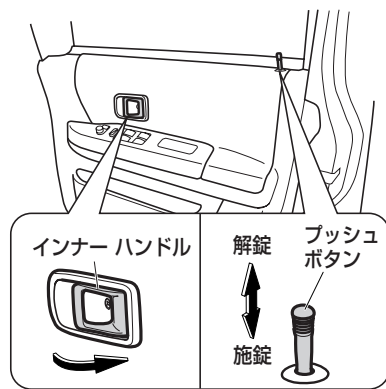
## 車外からの施錠、解錠

キーを確実に差し込んでから回します。キーを車両前側に回すと施錠され、後ろ側に回すと解錠されます。



## 車内からの施錠、解錠

プッシュ ボタンを押し下げると施錠できます。プッシュ ボタンを引き上げると解錠できインナー ハンドルを引くとドアが開きます。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### 車外からキーを使わない施錠

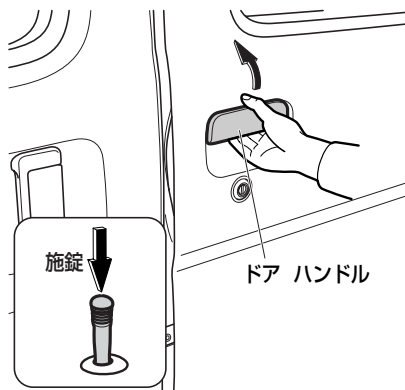
#### アドバイス

- キーを車内に置き忘れないようにしてください。不注意によりキーを車内に閉じ込めてしまう場合があります。
- キーを使用せずにドアを施錠するときにはキーを手を持っていることを確認してからドアを閉める習慣を身に付ければ、車内にキーを閉じ込めてしまうことを防止できます。

#### ○フロント ドア

##### ▼操作方法

プッシュ ボタンを押し下げ、ドア ハンドルを引いたままドアを閉めて施錠します。



#### ○スライド ドア

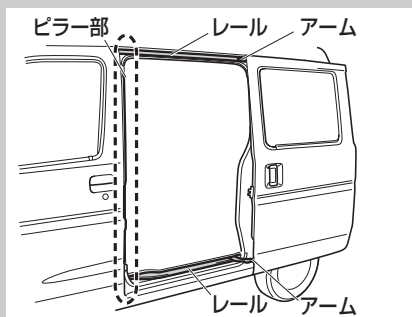
##### ▼操作方法

プッシュ ボタンを押し下げ、ドアを閉めて施錠します。

### スライド ドア

#### ⚠警告

- スライド ドアを開閉するときは、下記のことをお守りください。ドアで手足や顔などを挟むなど、思わぬけがをするおそれがあります。
- スライド ドア後方の安全を十分確認してください。
- 開閉をするときは、手を挟むおそれがあるため、スライド ドアに手をかけないでください。
- ドア ハンドルを持って開閉し、スライド ドアのレールやアームおよびピラー部には、手や足をかけないでください。



- お子さまの手足や顔などを挟まないように注意してください。
- スライド ドアのウィンドウ ガラスを開けた状態で開閉するときは、ウィンドウから手足や顔を出さないでください。

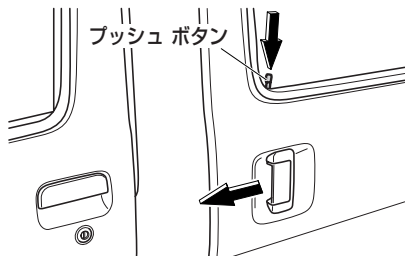


## ⚠警告

- スライド ドアを開けるときは、必ず全開位置まで開けて、確実に固定してください。（全開位置にすると、スライド ドアがストッパーで固定されます。）スライド ドアが確実に固定されていないと、不意に動き出すことがあります。
- 傾斜した場所では、スライド ドアを開けたままにしないでください。スライド ドアが不意に動き出すことがあります。

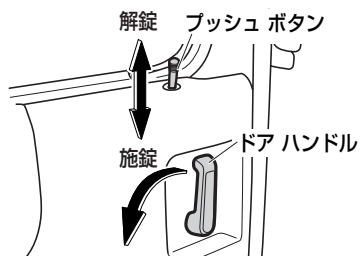
## 車外からの施錠

プッシュ ボタンを押し下げ、ドアを閉めて施錠します。



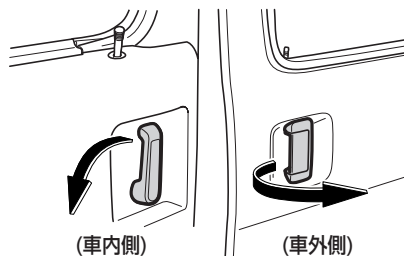
## 車内からの施錠、解錠

プッシュ ボタンを押し下げると施錠できます。プッシュ ボタンを引き上げると解錠できドア ハンドルを引くとドアが開きます。



## スライド ドアの開閉

- 開けるときは、車内、または車外のドア ハンドルを引いて、スライド ドアを車両後方に操作します。
- 閉めるときは、車内、または車外のドア ハンドルを引いて、ストッパーを解除させてから、スライド ドアを車両前方に操作します。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### イージー クローザー機構 (左側ドア)

#### オプション/グレード別装備

スライド ドアを閉めたとき、半ドア状態でも、自動的にドアを閉めることができます。

#### ⚠警告

- 半ドア状態のとき、スライド ドアが自動的に閉まるため、指などを挟まないように十分注意してください。重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。また、お子さまにはドアの開閉操作をさせないでください。

#### ⚠注意

- イージー クローザーの作動中は、ドアに無理な力をかけないでください。また、イージー クローザーを繰り返し作動させないでください。無理な力をかけると、故障の原因になります。

#### 👉アドバイス

- ドア ハンドルを引いたままスライド ドアを閉めると、イージー クローザーは作動しません。

#### パワー スライド ドア装着車

- パワー スライド ドア オフ スイッチが“OFF”のときでも、イージー クローザー機構は作動します。

### パワー スライド ドア (左側ドア)

#### オプション/グレード別装備

ドア ハンドルやスイッチの操作により、左側のスライド ドアを自動で開閉を行うことができます。

#### ⚠警告

- パワー スライド ドアを自動開閉するときは、下記のことをお守りください。ドアで手足や顔などを挟むなど、思わぬけがをするおそれがあります。
- 自動開閉を行うときは、必ずスライド ドア周辺の状態を確認してください。周辺の方が手足や顔などドアに挟まれるなどして、思わぬけがをするおそれがあります。
- お子さまにパワー スライド ドアの開閉操作をさせないでください。閉めるときに手足や顔などを挟むなど、思わぬけがをするおそれがあります。
- パワー スライド ドアのウィンドウ ガラスを開けた状態で開閉するときは、ウィンドウ ガラスから手足や顔を出さないでください。開くときに手足や顔などを挟むなどして、思わぬけがをするおそれがあります。
- 走行前には、スライド ドアが閉まっていることを確認してください。開いている状態で走行すると、ドアが全開方向、または全閉方向に動き、手足や顔などを挟んだり、乗っている方が車外に放り出されるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

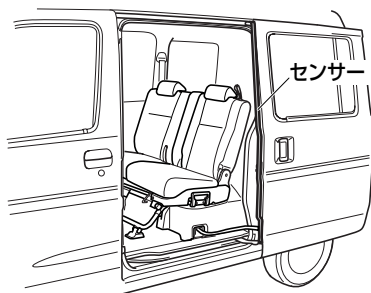


### ⚠警告

- 左側の後輪のタイヤ交換などをするとき、パワー スライド ドア オフ スイッチを“OFF”にしてください。“ON”のままだと、誤ってスライド ドア ハンドルなどに触れたときに、スライド ドアが動き、手足や顔などを挟むなど、思わぬけがをすることがあります。
- 自動開閉中に、パワー スライド ドア オフ スイッチを“OFF”にした場合、または、開いているときに車速約3km/h以上で走行した場合は、ブザーが鳴り、作動を停止して手動操作に切り替わります。この場合、約 8 秒間スライド ドアにブレーキをかけて、ドアの動くスピードを抑制しますが、約 8 秒経過したあと、坂道などの傾斜地では、ドアが不意に動き出すおそれがあるので十分注意してください。
- エンジン停止時の自動開閉中に、エンジン スイッチを“ON”の位置にすると、バッテリー電圧の低下により、ドアが自動的に作動と反対方向に動いたり、停止することがあります。思わぬ事故につながるおそれがあり危険ですので、自動開閉中はエンジン スイッチを“ON”の位置にしないでください。

### ⚠注意

- スライド ドアの側面部のセンサーを刃物などの鋭利なもので傷付けないでください。センサーが切断されると自動で閉めることができなくなります。また、自動で閉めているときにセンサーが切断されると、パワー スライド ドアはただちに停止します。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### アドバイス

#### パワー スライド ドアの作動条件

- パワー スライド ドアは、エンジン スイッチの位置に関係なく使用できます。
- パワー スライド ドアは、パワー スライド ドア オフ スイッチが“ON”の状態、下記の作動可能条件をすべて満たしているときに使用できます。
- パワー スライド ドアが解錠されているとき(閉めるときを除く)
- 車速が約 3km/h未満のとき
- エンジン スイッチが“ON”の位置のときは、車速が約 3km/h未満で、
  - ・セレクト レバーがPレンジの位置
  - ・駐車ブレーキがかかっている
  - ・ブレーキ ペダルを踏んでいるのいずれかの条件を満たしているとき
- パワー スライド ドア オフ スイッチが“ON”の状態、作動可能条件を満たしていないときに手動により開閉をすると、約 8 秒間スライド ドアにブレーキをかけて、ドアの動く速度を抑制します。
- バッテリーの電圧が低下しているときは、パワー スライド ドアが作動しない場合があります。

### アドバイス

#### 自動開閉中の異常検知

- パワー スライド ドアの自動開閉中に、人や異物などによる挟み込みを検知すると、ブザーが鳴り、その位置から自動的にドアは反対方向に動きません。
- 自動開閉中に連続して同方向に 2 回以上の挟み込みを検知すると、ブザーが鳴り、作動を停止します。

#### 自動開閉中に作動が停止した場合

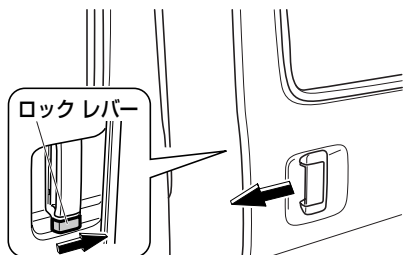
- 自動開閉中に作動が停止すると、ブザーが鳴り、作動を停止し手動に切り替わります。
- スライド ドアが停止した場合、急な開閉を防ぐために作動を停止した状態から、約 8 秒間スライド ドアにブレーキをかけ、スピードを抑制します。
- 停止した状態から、再度、自動開閉ができる状態にするには、一度、手動でスライド ドアを全閉、または全開してください。自動開閉ができる状態になります。



## ロック レバーでの施錠・解錠

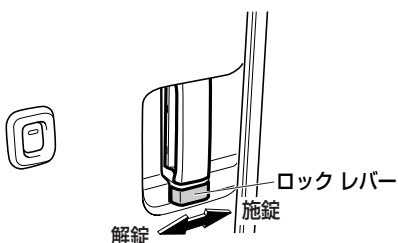
### ○車外からの施錠

車内のロック レバーを車両前方に押し、ドアを閉めて施錠します。



### ○車内からの施錠、解錠

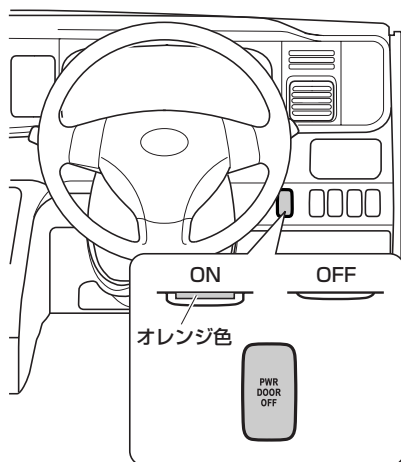
ロック レバーを車両前方に押すと施錠し、後方に引くと解錠します。



## パワー スライド ドアの自動開閉

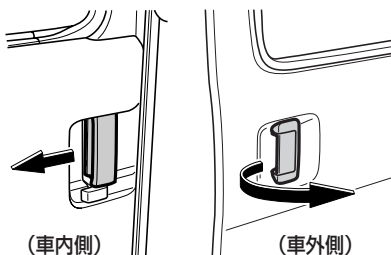
### ○パワー スライド ドア オフ スイッチ

スイッチを押すごとに、“ON”と“OFF”が切り替わります。“OFF”のときは、スライド ドアを自動で開閉することができません。



### 👉 アドバイス

- スイッチが“OFF”のときは、自動開閉はできませんが、車外、車内のドアハンドルで手動による開閉はできます。



- スイッチが“OFF”のときでもイメージ クローザーは作動します。

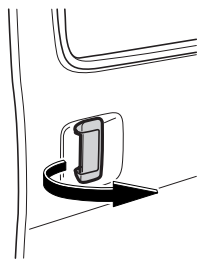


## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ○スライド ドア ハンドルでの 自動開閉

#### ▼車外のドア ハンドルによる操作

- スライド ドアが全閉状態のとき、ドア ハンドルを引くと、ブザーが鳴り自動で全開します。
- スライド ドアが全開状態のとき、ドア ハンドルを引くと、ブザーが断続的に鳴り自動で全閉します。



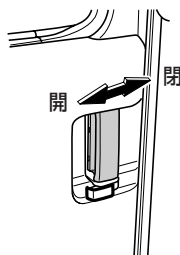
- 全開、または全閉作動中に再度ドア ハンドルを引くと、逆方向の作動に切り替わります。ただし、全開、または全閉の状態から作動したあとの約 1 秒間は、再度ドア ハンドルを引いても逆方向の作動に切り替わりません。

### 👉 アドバイス

- 閉めるときは、スライド ドアを閉める方向に動かすと、自動で全閉します。

#### ▼車内のドア ハンドルによる操作

- スライド ドアが全閉状態のとき、ドア ハンドルを車両後方に引くと、ブザーが鳴り自動で全開します。
- スライド ドアが全開状態のとき、ドア ハンドルを車両前方に押しすと、ブザーが断続的に鳴り自動で全閉します。



- 全開、または全閉作動中に再度ドア ハンドルを作動と逆方向に操作すると、逆方向の作動に切り替わります。ただし、全開、または全閉の状態から作動したあとの約 1 秒間は、再度ドア ハンドルを作動と逆方向に操作しても、逆方向の作動に切り替わりません。

### 👉 アドバイス

- チャイルド プルーフが施錠状態になっているときは、車内のドア ハンドルで、スライド ドアを自動で開くことができません。

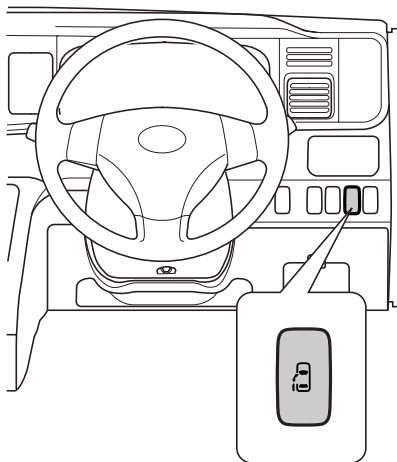




### ○パワー スライド ドア開閉 スイッチでの自動開閉

運転席インストルメント パネル右側のスイッチで、左側のスライド ドアの自動開閉を行うことができます。

- スライド ドアが全閉状態のとき、スイッチを約 1 秒以上押し続けると、スイッチを押している間ブザーが鳴り、自動で全開します。
- スライド ドアが全開状態のとき、スイッチを約 1 秒以上押し続けると、スイッチを押している間ブザーが鳴り、自動で全閉します。  
また、閉作動中はブザーが断続的に鳴ります。



- 全開、または全閉作動中に再度スイッチを押すと、逆方向の作動に切り替わります。ただし、全開、または全閉の状態から作動したあとの約 1 秒間は、スイッチを押しても、逆方向の作動に切り替わりません。

### ○リモコンでの自動開閉

#### ▼施錠、解錠の操作

リモコンで、ドアの施錠、解錠を行うことができます。

(電波式リモコン ドア ロック  
→ 69 ページ)

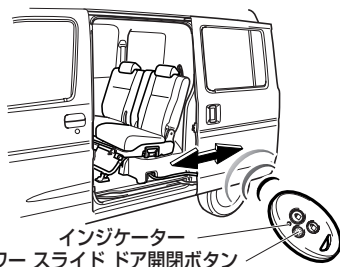
#### ▼自動開閉の操作

リモコンで、左側のスライド ドアの自動開閉を行うことができます。

### 📖 アドバイス

- キーがエンジン スイッチのキー挿入口に差し込まれている場合は、リモコンによる自動開閉はできません。
- リモコンの電池寿命は、1 日 10 回開閉時で約 2 年です。

- スライド ドアが全閉状態のとき、パワー スライド ドア開閉ボタンを約 1 秒以上押し続けると、ボタンを押している間ブザーが鳴り、自動で全開します。
- スライド ドアが全開状態のとき、パワー スライド ドア開閉ボタンを約 1 秒以上押し続けると、ボタンを押している間ブザーが鳴り、自動で全閉します。  
また、閉作動中はブザーが断続的に鳴ります。



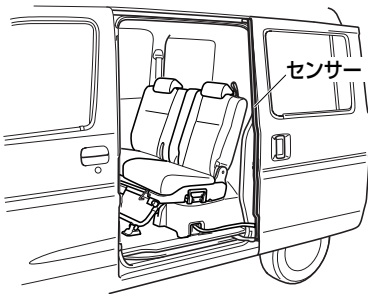


## 車を運転する前に 車体各部の開閉

- 全開、または全閉作動中に再度パワー スライド ドア開閉ボタンを押すと、逆方向の作動に切り替わります。ただし、全開、または全閉の状態から作動したあとの約 1 秒間は、パワー スライド ドア開閉ボタンを押しても逆方向の作動に切り替わりません。

### 挟み込み防止機構

- パワー スライド ドアの側面部には、センサーがついています。
- パワー スライド ドアを自動で閉めているときに、挟み込みなどによりセンサーが圧縮されると挟み込み防止装置が作動します。
- 挟み込み防止機構が作動すると、その位置からドアは反対方向に動き、全開位置で停止します。



### ⚠注意

- 挟まれる物の形状によって、挟み込み防止機構が作動しない場合があります。

### 初期設定

パワー スライド ドアが全開時で、ヒューズ切れやバッテリーあがりなどが起きたときは、パワー スライド ドアの初期設定をしてください。パワー スライド ドアが初期設定されていないと、下記の機能が作動しません。

- パワー スライド ドアの自動開閉
- 挟み込み防止機構

### ○初期設定のしかた

車外のドア ハンドルを操作して、手動で全閉にすると初期設定されます。

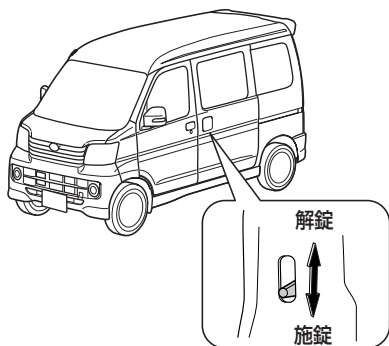


## チャイルド プルーフ

お子さまの安全のため、チャイルド プルーフを左右スライド ドア前部に付けています。

### ▼操作方法

レバーを“施錠”側にしておくと車内のドア ハンドルを引いてもドアを開かなくすることができます。ドアを開けるときは、車外のドア ハンドルで操作します。

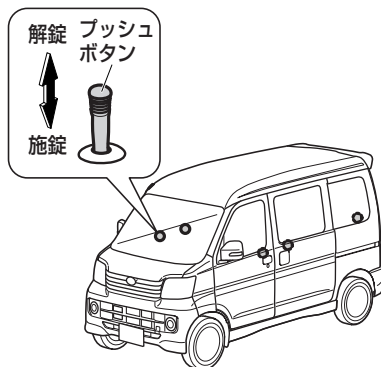


## ⚠注意

- お子さまを後部座席に乗せるときは必ずチャイルド プルーフを使用してください。

## 集中ドア ロック

運転席ドアのプッシュ ボタンを操作すると、連動して助手席ドア・左右スライド ドア・リヤ ゲートが施錠、解錠されます。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### キー抜き忘れ警告ブザー

エンジン スイッチにキーが差し込まれているとき“LOCK”または“ACC”の位置でいずれかのドアを開けるとブザー（断続音）が鳴り、キーの抜き忘れを警告します。

### リヤ ゲート

▼操作を行う前に

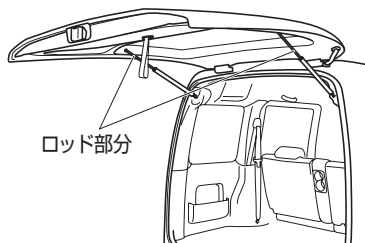
#### △注意

- リヤ ゲートを開けたときは、ドアが確実に開いていることを確認してください。不十分な開けかたではリヤ ゲートが不意に閉まるおそれがあります。特に傾斜した場所では、リヤ ゲートの開閉がしにくい場合があります。平坦な場所で開閉を行ってください。
- リヤ ゲートを閉めるときにほかの人の手などを挟まないように注意してください。
- リヤ ゲートを閉めたときはリヤ ゲート端部などを持ってドアを軽くゆすり確実にロックされていることを確認してください。走行中にドアが開くと大変危険です。また、荷物が道路に落下するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
- リヤ ゲートからの乗り降りはいししないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 荷物の積み下ろしでやむを得ずリヤ ゲートから乗り降りするときは、ドアを支えているステーに手をかけないでください。リヤ ゲートを支えているステーの役割を果たさず不意にリヤ ゲートが閉まるおそれがあります。
- エンジンをかけた状態でリヤ ゲートから手荷物を出し入れをするときは排気管の後ろに立たないようにしてください。衣服が汚れたり、排気ガスにより体に悪影響をおよぼすおそれがあります。



## △注意

- リヤ ゲートにはリヤ ゲートを支えるためのダンパー ステーが取り付けられています。ダンパー ステーの破損や作動不良、また手の挟み込みを防ぐため、下記のことをお守りください。
- ステーを持ってリヤ ゲートを閉めたり、ぶら下がらないでください。手を挟んだり、ステーが破損するなどして、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ステーに手をかけて乗り降りしたり、横方向に力をかけないでください。ステーが曲がり、リヤ ゲートが開閉できなくなるおそれがあります。
- ビニール片・ステッカー・粘着材などの異物がステーのロッド部（メッキしてある棒部）に付着しないようにしてください。また、繊維などの付着を防止するため、ロッド部を軍手などで触れないでください。異物が付着すると、ステーが円滑に動かなくなったり、開けたときの保持力が損なわれるおそれがあります。

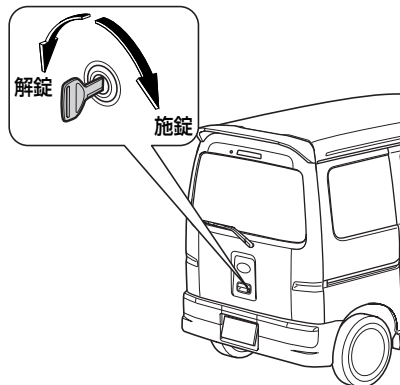


- リヤ ゲートにスバル指定用品以外のアクセサリーを取り付けしないでください。リヤ ゲートの重量が極端に重くなると、開けたときにステーが支えられなくなるおそれがあります。

## 車外からの施錠、解錠

### ▼ 解錠方法

キーを差し込み、左に回すと解錠します。



### ▼ 施錠方法

キーを差し込み、右に回すと施錠します。



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### 車内からの施錠、解錠

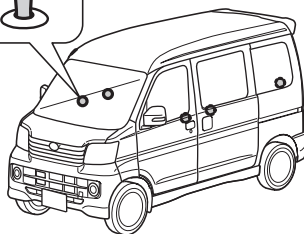
○リヤ ゲート連動集中ドア ロック  
運転席ドアのプッシュ ボタンを操作すると、連動してリヤ ゲートが施錠、解錠されます。このとき助手席ドア、スライドドアも同時に施錠、解錠されます。

#### ▼施錠方法

運転席ドアのプッシュ ボタンを押し込むと施錠できます。

#### ▼解錠方法

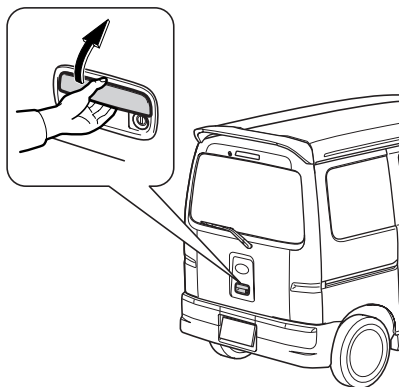
運転席ドアのプッシュ ボタンを引き上げると解錠できます。



### リヤ ゲートの開閉

#### ▼開けるとき

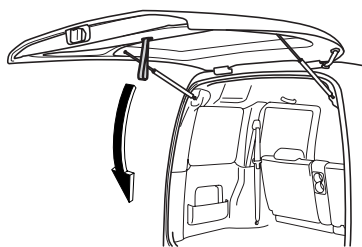
解錠したあとでドア ハンドルを引くとドアが開きます。



#### ▼閉めるとき

リヤ ゲートを静かに手で押さえ、そのまま閉めます。

○リヤ ゲート ストラップ バンド  
リヤ ゲートを下げるときに便利です。





## ボンネット

▼操作を行う前に

### ⚠警告

- エンジン ルームは大変高温になっていることがあるため、下記のことをお守りください。
- やけどをするおそれがありますので、点検するときは、十分に冷めてから行ってください。
- 点検したあとは、エンジン ルーム内に工具や布を置き忘れていないことを確認してください。点検や清掃に使用した工具や布などをエンジン ルーム内に置き忘れてしまうと、故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあり危険です。

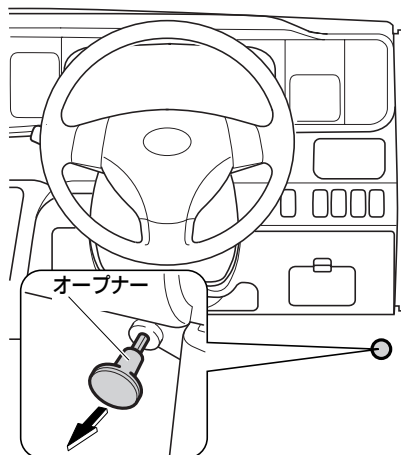
### ⚠注意

- ボンネットを閉めたあとは、ボンネットが確実にロックしたことを確認してください。ボンネットが確実に閉まっていないと、走行中に開くおそれがあり大変危険です。
- ボンネットを開けているとき風にあおられるとステーが外れボンネットが不意に閉まるおそれがあります。特に風の強い日はご注意ください。
- お子さまにボンネットの開閉はさせないでください。ボンネットは大変重く、開閉中うっかり手を離すと思わぬけがにつながるおそれがあります。

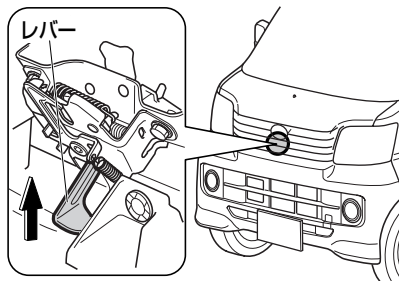
## 開けかた

▼操作手順

1. インストルメント パネル右下のオープナーを手前に引くと、ボンネット前部が少し浮き上がります。



2. ボンネット前部中央にあるキャッチフックのレバーを持ち上げ、もう一方の手でボンネットを持ち上げます。



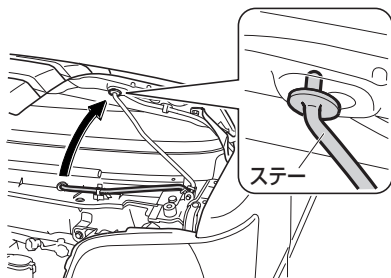


## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ⚠️注意

- エンジン回転中や停止直後は、レバーが熱くなっていることがあります。やけどや思わぬ事故につながるおそれがありますので、レバーを持つ前に必ず確認してください。

3. ボンネットをステーで確実に支えます。



### ⚠️注意

- エンジン回転中や停止直後は、ステーが熱くなっていることがあります。やけどや思わぬ事故につながるおそれがありますので、ステーを持つ前に必ず確認してください。
- ステーを確実に固定穴に差し込んでください。ステーが外れると大変危険です。

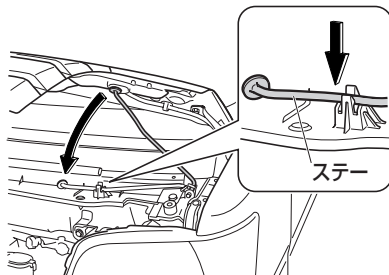
### 👉アドバイス

- ワイパーを起こしたままでボンネットを開けると、ワイパーがボンネットに当たり傷付くことがあります。

## 閉めかた

### ▼操作手順

1. ボンネットを片手で支えて、ステーを元の位置へ戻します。



2. ボンネットを静かに下げ、手で押さえるようにして閉めます。

### 👉アドバイス

- ボンネットを閉めるとき、手で強く押さえすぎないでください。





## エンジン ルームの開閉

### ⚠警告

- エンジン ルームは大変高温になっていることがあるため、下記のことをお守りください。
- やけどをするおそれがありますので、点検するときは、十分に冷めてから行ってください。
- 点検したあとは、エンジン ルーム内に工具や布を置き忘れていないことを確認してください。点検や清掃に使用した工具や布などをエンジン ルーム内に置き忘れておくと、故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあります。

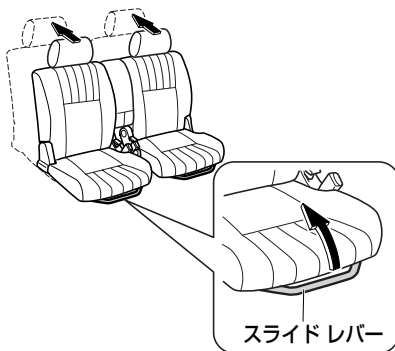
### ⚠注意

- エンジン ルームを閉めたあとは、前側のキャッチが確実にロックしたことを確かめてください。ロックが確実にされていないと、急ブレーキ時などにシートが動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- おさまにエンジン ルームの開閉をさせないでください。開閉中うっかり手を離すと大きなけがにつながるおそれがあります。

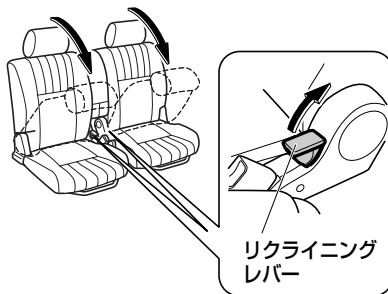
## 開けかた

### ▼操作方法

1. スライド レバーを引き、フロントシートを一番後ろまでスライドさせます。



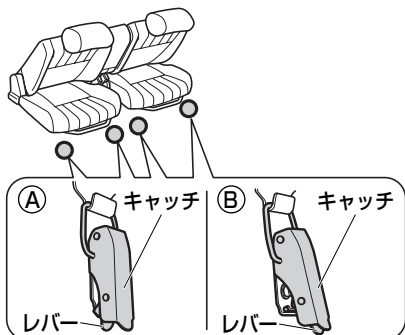
2. リクライニング レバーを矢印の方向に動かし、背もたれを前に倒します。



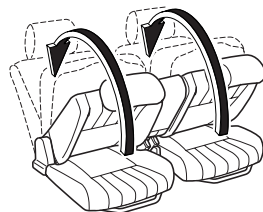
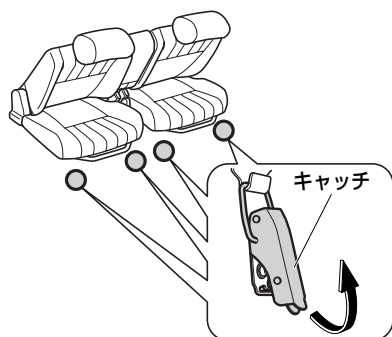


## 車を運転する前に 車体各部の開閉

- シート前部のキャッチにあるレバーを動かし（Aの位置からBの位置）、ロックを解除します。
- シートを持ち上げりや シート側に倒します。



- シート前部のキャッチを引き上げます。



### △注意

- シートを持ち上げた状態でドアを閉めないでください。ドアの内側にあたるおそれがあります。
- 運転席側を先に持ち上げてください。助手席側を先に持ち上げると、アームレストに当たって、同時に運転席側も動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。



## 閉めかた

### ⚠注意

- シートを動かすときは、手などを挟まないように注意してください。

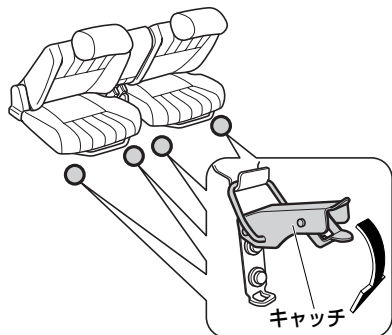
#### ▼操作方法

1. フロント シートを車両前側に起こします。

### ⚠注意

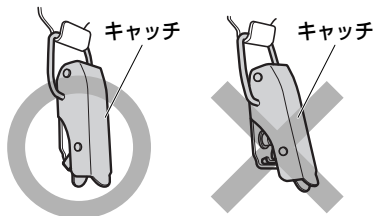
- 助手席側を先に起こしてください。運転席側を先に起こすと、アームレストに当たって、同時に助手席側も動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

2. シート前部のキャッチをロックします。



## 🗨️ アドバイス

- キャッチをロックするときは、確実にロックしたことを確認してください。



3. 背もたれを引き起こします。
4. スライドレバーを操作し、シート位置を調整します。



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### フューエル リッド

▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- 燃料は引火しやすいため、下記のことを守らないと火災につながり、やけどなど重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- エンジンはずめてください。
- 車のドア、窓は閉めてください。
- タバコを吸うなど、火気を近づけないでください。
- フューエル キャップを開ける前に、必ず車体または給油機などの金属部分に触れて、身体の静電気除去を行ってください。身体に静電気を帯びていると、放電による火花が引火するなどして、やけどのおそれがあります。
- フューエル キャップを開けるなどの給油操作は、必ず静電気除去を行った方一人で行ってください。
- 給油中に再び車内のシートに触れたり、座ったり、また人や物に触れると再帯電する場合があります。このようなときは再び給油機などの金属部分に触れて静電気除去を行ってください。
- フューエル キャップを開ける際は、必ずキャップのツマミ部分を持ち、ゆっくりと開けてください。気温が高いときなどは燃料タンク内の圧力が高くなり、給油口から燃料が吹き返すおそれがあります。

#### ⚠警告

- フューエル キャップを少しゆるめた時に「シュー」という音がする場合は、それ以上開けずに、その音が止まるのを確認してからゆっくりと開けてください。
- 給油中に燃料がこぼれた場合はただちに給油を止め、こぼれた燃料を布きれなどでふき取ってください。
- こぼれた燃料が車の塗装面に付着した場合は水洗いをおすすめします。付着したまま放置すると、塗装面が劣化するおそれがあります。
- 給油口にほかの人を近づけないでください。
- 給油するときは、給油口にノズルを確実に挿入してください。また、オートストップ作動後の継ぎ足し給油は行わないでください。給油口から燃料が吹きこぼれるおそれがあります。
- 給油終了後、フューエル キャップを閉める場合「カチッ」という音が一度するまで右に回し、確実に閉まっていることを確認してください。
- スバル指定フューエル キャップ以外は使用しないでください。燃料漏れなどを起こすおそれがあり危険です。
- その他ガソリン スタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。
- 燃料には、人体に有害な発ガン性物質を含んでいる物もありますので、燃料の気化ガスを吸わないようにご注意ください。



## △注意

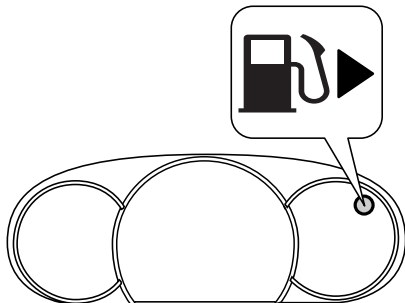
- 指定燃料は無鉛レギュラー ガソリンです。
- 給油時に、指定されている燃料であることを確認してください。
- 指定以外の燃料（粗悪なガソリン、アルコール系燃料、軽油、灯油など）を使用すると、エンジンの始動性が悪くなったり、ノッキングや出力の低下などが発生する場合があります。また、そのまま利用していると、エンジンや燃料系部品を損傷するおそれがあります。

## フューエル リッドの位置

車体右側前部にあります。

## 👉アドバイス

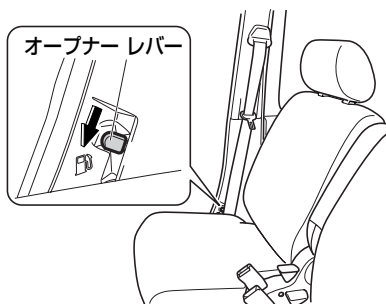
- メーター内にフューエル リッドの車両取り付け方向を示しています。



## フューエル リッドの開閉

### ▼開けるとき

運転席右下にあるフューエル リッド オープナー レバーを矢印の方向に動かします。



### ▼閉めるとき

リッドを押して閉めます。



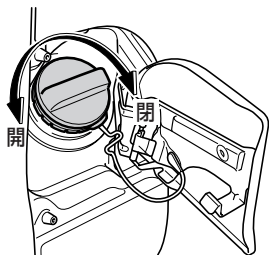


## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### フューエル キャップの開閉

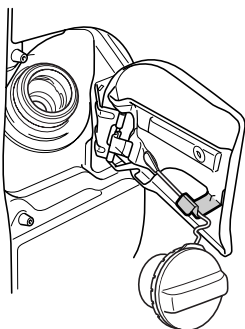
#### ▼開けるとき

左に回して外します。



#### ▼給油するとき

外したフューエル キャップをフューエル  
リッドの裏側にかけておくことができま  
す。



#### ▼閉めるとき

「カチッ」という音が一度するまで、右  
に回して閉めます。

### パワー ウインドウ

スイッチ操作により運転席、助手席、後  
席のウインドウの開閉ができます。

#### ▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- パワー ウインドウは大変強い力で開閉しますので、開閉するときは、ほかの人の手・腕・頭・首などを挟んだり巻き込んだりしないよう注意してください。重大な傷害を受けるおそれがあります。
- お子さまにパワー ウインドウの操作をさせないでください。開閉するとき、手・腕・頭・首などを挟んだり巻き込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあります。お子さまを乗せているときは、ロック スイッチを“OFF”にしてください。

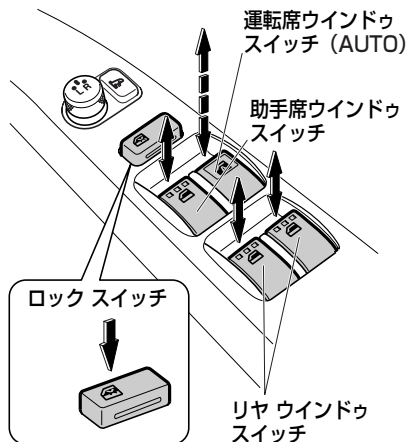


## アドバイス

- スライド ドアが開いている状態では、スライド ドアのウィンドウ ガラスを開閉することはできません。
- 運転席スイッチとほかのスイッチを同時に逆方向へ動かさないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- ウィンドウを完全に開閉した状態でスイッチを押し続けると故障の原因となりますので、操作完了後はすぐに手を離してください。
- パワー ウィンドウの開閉はなるべくエンジン回転中に行ってください。エンジン停止時に行くと、バッテリーあがりの原因になります。
- ガラスが凍りついて固着したような状態でウィンドウ スwitchの“開”または“閉”を連続操作しないでください。故障の原因となります。
- エンジン スwitchを“ON”の位置にすると、運転席のウィンドウ スwitchのマークが点灯します。

## 運転席ドア側スイッチ

エンジン スwitchが“ON”の位置のとき、使用できます。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ○運転席 ウインドウ スイッチ (AUTO)

#### ▼操作方法

スイッチを軽く押し下げている間ウインドウ ガラスは開き、軽く引き上げている間ウインドウ ガラスは閉まります。

手を離すと、その位置で止まります。

「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げるとウインドウ ガラスは自動的に全開、全閉します。途中で止めるときは、軽く逆方向にスイッチを操作します。

### ○助手席ウインドウ スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウインドウ ガラスは開き、引き上げている間ウインドウ ガラスは閉まります。

手を離すと、その位置で止まります。

### ○リヤ ウインドウ スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウインドウ ガラスは開き、引き上げている間ウインドウ ガラスは閉まります。

手を離すと、その位置で止まります。

### ○ロック スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチを押すと“OFF”になり、運転席ウインドウ ガラス以外は開閉できなくなります。

もう一度押すと解除されます。

### 助手席ドア側スイッチ

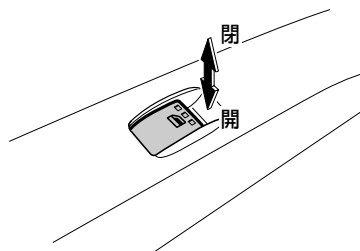
エンジン スイッチが“ON”の位置のとき、使用できます。

#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウインドウ ガラスは開き、引き上げている間ウインドウ ガラスは閉まります。

手を離すと、その位置で止まります。

### ○助手席





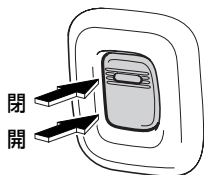


## スライド ドア側スイッチ

エンジン スイッチが“ON”の位置のとき、使用できます。

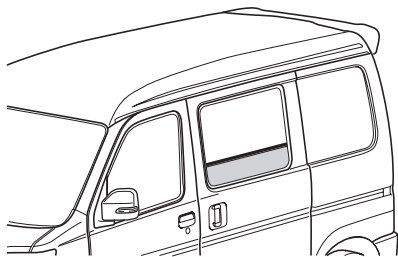
### ▼操作方法

スイッチの上側を押している間ウィンドウ ガラスは閉まり、スイッチの下側を押している間ウィンドウ ガラスは開きます。手を離すとその位置で止まります。



### 👉アドバイス

- スライド ドアのウィンドウ ガラスは全開になりません。



## ウィンドウ反転機構（運転席）

運転席ウィンドウ ガラスを閉めるときに、窓枠とウィンドウ ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、ウィンドウ ガラスの上昇を停止し、自動的にウィンドウ ガラスが下降します。

### 👉アドバイス

- ウィンドウ反転機構は下記のときに作動します。
- 運転席ウィンドウ ガラスの開閉をスイッチにより自動（AUTO）で閉めているとき。
- 特に小さな物を挟み込んだとき、ウィンドウ反転機構が作動しないことがあります。
- 環境や走行条件により、異物を挟み込んだときと同じ衝撃がウィンドウ ガラスに加わると、ウィンドウ反転機構が作動することがあります。



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### 初期設定

バッテリー交換やヒューズ交換などで、バッテリーとの接続が断られたときは、パワー ウィンドウの初期設定をしてください。

パワー ウィンドウの初期設定がされていないと、下記の機能は作動しません。

- 運転席ウィンドウ ガラスの自動開閉
- ウィンドウ反転機構（運転席）

#### ▼ 操作手順

1. エンジン スイッチを“ON”の位置にします。
2. 運転席ウィンドウ スイッチを引上げ続け、ウィンドウ ガラスを全閉します。
3. 全閉後そのままの状態です約2秒間スイッチを引上げ続けます。



## 車体各部の調整

### ルーム ミラー

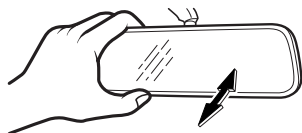
▼ 操作を行う前に

#### △注意

- 調整は必ず走行前に行ってください。

▼ 調整のしかた

手でルーム ミラーの角度を調整します。



### 電動格納式ドア ミラー

ミラーの格納、角度調整をスイッチまたはノブの操作で行うことができます。エンジン スイッチが“ACC”または“ON”の位置のときに使用できます。

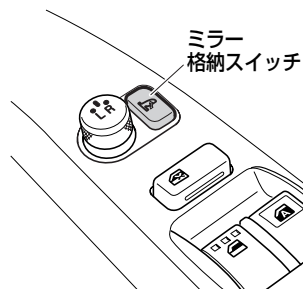
▼ 操作を行う前に

#### △注意

- ミラーの操作を行う際は、ドアとミラーの間に手を挟まないように注意してください。
- ミラーを倒したまま走行しないでください。ミラーによる後方確認ができず事故につながるおそれがあります。

▼ 格納のしかた

ミラー格納スイッチを押すと、ミラーを格納することができます。もう一度押すと元に戻ります。走行するときは、必ず元に戻してください。





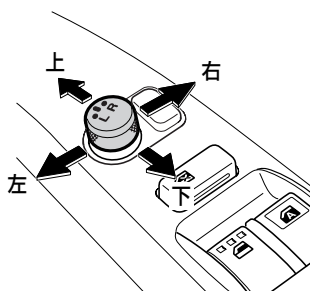
## 車を運転する前に 車体各部の調整

### ▼調整のしかた

1. ノブを調整する側にまわします。



2. ノブを動かして、ミラーの角度を調整します。



### ⚠注意

- 調整は必ず走行前に行ってください。

### 👉アドバイス

- 調整するとき以外は、調整ノブを中立（中央）の位置に合わせておいてください。
- 調整ノブを中立（中央）の位置にすると操作することができません。

**MEMO**

Dotted lines for writing.

# MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.